



5・6年の

倍の計算・割合・比



1 割合を表す小数 ①

- ① ①式 $15 \div 10 = 1.5$ 答え 1.5倍
 ②式 $8 \div 10 = 0.8$ 答え 0.8倍
- ② ①式 $63 \div 36 = 1.75$ 答え 1.75倍
 ②式 $18 \div 36 = 0.5$ 答え 0.5倍
 ③式 $63 \div 18 = 3.5$ 答え 3.5倍
- ③ ①式 $20 \div 16 = 1.25$ 答え 1.25倍
 ②式 $12 \div 16 = 0.75$ 答え 0.75倍

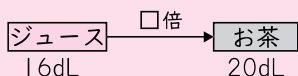
考え方 何倍にあたるかを表した数（倍を表す数）を、割合といいます。

① ①答えの1.5倍というのは、赤のリボンの長さを1としたとき、青のリボンの長さが1.5にあたる大きさであるという意味です。青のリボンの長さは、赤のリボンの長さの1.5倍であるともいいます。

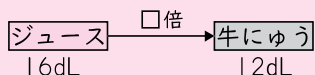
②倍を表す数は、1より小さい小数になることもあります。

②③ 倍を表す数を求めるとき、わり進む計算になることもあります。わり切れるまで計算しましょう。

③ ① ジュース の□倍は お茶



② ジュース の□倍は 牛にゅう



2 割合を表す小数 ②

- ① ①式 $2.8 \div 1.4 = 2$ 答え 2倍
 ②式 $7 \div 1.4 = 5$ 答え 5倍
 ③式 $9.1 \div 7 = 1.3$ 答え 1.3倍
- ② ①式 $8.4 \div 3.5 = 2.4$ 答え 2.4倍
 ②式 $2.1 \div 3.5 = 0.6$ 答え 0.6倍
 ③式 $2.1 \div 8.4 = 0.25$ 答え 0.25倍
- ③ ①1.5、1.6 ②4.5、0.8

考え方 1とした大きさや何倍にあたる大きさが小数のときも、整数のときと同じようにわり算を使って、何倍になっているかを求めます。

① ①②1.4 mを1としたとき、2.8 mは2、7 mは5にあたる大きさになっています。
 ③1とした大きさは、赤のひもの長さの7 mです。まちがえないようにしましょう。

② ①②1とした大きさは、A町の面積の3.5 km²です。

③1とした大きさは、B町の面積の8.4 km²だから、式は、C町の面積 $\div$ B町の面積 となります。

③ ①1とした大きさは、Bの長さの1.5 mです。
 $2.4 \div 1.5 = 1.6$

2.4 mは1.6にあたる大きさです。

②1とした大きさは、Bの重さの4.5 kgです。
 $3.6 \div 4.5 = 0.8$

3.6 kgは0.8にあたる大きさです。



3 割合を表す小数 ③

- ① ①式 $15 \times 1.2 = 18$ 答え 18 m
 ②式 $15 \times 0.6 = 9$ 答え 9 m
- ② ①式 $2 \times 1.6 = 3.2$ 答え 3.2 km
 ②式 $2 \times 0.4 = 0.8$ 答え 0.8 km
- ③ ①式 $3.6 \times 1.5 = 5.4$ 答え 5.4 kg
 ②式 $3.6 \times 0.75 = 2.7$ 答え 2.7 kg
- ④ 7.2 L

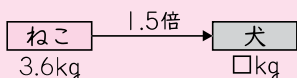
考え方 1とした大きさと倍を表す数（割合）から、何倍にあたる大きさを求めます。

① ①15mを1としたとき、1.2にあたる大きさは18mになります。倍を表す数が小数になっても、求め方は同じです。

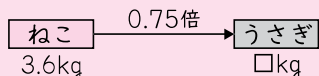
② 倍を表す数が1より小さいときは、かけた答えは1とした大きさより小さくなることに気をつけましょう。

② ①2kmを1として、1.6や0.4にあたる大きさを求めます。小数のかけ算では、答えの小数点の位置に気をつけて計算しましょう。

③ ① ねこ の1.5倍は 犬



② ねこ の0.75倍は うさぎ



④ 3Lの2.4倍を求める式は、 $3 \times 2.4 = 7.2$ だから、正しい答えは7.2Lです。

割合を表す小数 ④

① 式 $340 \div 0.4 = 850$ 答え 850 mL

② 式 $91 \div 1.3 = 70$ 答え 70 kg

③ 式 $5.2 \div 0.8 = 6.5$ 答え 6.5 m

④ 式 $4.9 \div 1.4 = 3.5$ 答え 3.5 L

⑤ ① ①

② 式 $1.8 \div 1.5 = 1.2$ 答え 1.2 m

考え方 何倍にあたる大きさと倍を表す数から、1にあたる大きさを求めます。

① 1としたのはポットの水の量だから、 $\text{ポットの水の量} \times 0.4 = \text{水とうの水の量}$ から、 $\square \times 0.4 = 340$

□を求める式は、 $340 \div 0.4$ となります。

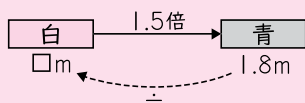
② 1としたのは去年とれた米の重さだから、 $\square \times 1.3 = 91$

□を求める式は、 $91 \div 1.3$ です。

③④ 何倍にあたる大きさが小数になっても、同じように考えて求めます。

⑤ ① 1としたのは白いテープの長さで、1.5にあたるのは青いテープの長さ1.8mだから、これにあてはまる図は④です。

② 白 の1.5倍は 青



□を求める式は、 $1.8 \div 1.5$ です。

何倍になるかを考えて ①

① ① 0.6 倍、0.2 倍、1500 m²

② 式 $1500 \times (0.6 \times 0.2)$
 $= 1500 \times 0.12 = 180$

答え 180 m²

② ① 木 → ビル → タワー

② 式 $16 \times (2.5 \times 1.4)$
 $= 16 \times 3.5 = 56$

答え 56 m

③ 式 $3.5 \times (0.8 \times 0.5)$

$= 3.5 \times 0.4 = 1.4$

答え 1.4 L

④ 式 $2.5 \times (1.2 \times 1.5)$

$= 2.5 \times 1.8 = 4.5$

答え 4.5 km

⑤ 式 $80 \times (0.4 \times 0.7)$

$= 80 \times 0.28 = 22.4$

答え 22.4 kg

考え方 ① 全体の何倍になっているかを考えて求めます。

② 花だんの面積は、

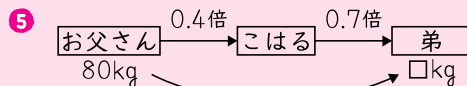
$\text{公園全体の面積} \times (0.6 \times 0.2)$ で求めます。

② (2.5×1.4) は1より大きいので、木よりタワーのほうが高くなります。

式を、 $2.5 \times 1.4 = 3.5$ $16 \times 3.5 = 56$

とかいても正解です。（以下も同じ）

③ やかんの水の量の (0.8×0.5) 倍がびんの水の量です。1とした大きさが小数でも、整数のときと同じように考えて求めます。



お父さんの体重の (0.4×0.7) 倍が弟の体重です。



6 何倍になるかを考えて②

- ① ① 0.6倍、0.4倍、12人
 ②式 $12 \div (0.6 \times 0.4)$
 $= 12 \div 0.24 = 50$ 答え 50人
- ② ① ノート → コンパス → 筆箱
 ②式 $780 \div (1.5 \times 2.6)$
 $= 780 \div 3.9 = 200$ 答え 200円
- ③ 式 $1.3 \div (0.5 \times 0.4)$
 $= 1.3 \div 0.2 = 6.5$ 答え 6.5 m
- ④ 式 $8.4 \div (1.6 \times 3.5)$
 $= 8.4 \div 5.6 = 1.5$ 答え 1.5 kg
- ⑤ 式 $9 \div (0.3 \times 0.5)$
 $= 9 \div 0.15 = 60$ 答え 60人

考え方

① ② 1としたのは東公園全体の人数だから、

全体 $\times (0.6 \times 0.4) =$ 遊具で遊ぶ人数

$\square \times (0.6 \times 0.4) = 12$ から、

$\square$ を求める式は、 $12 \div (0.6 \times 0.4)$ です。

式を、 $0.6 \times 0.4 = 0.24$ $12 \div 0.24 = 50$ と
 かいでも正解です。(以下も同じ)

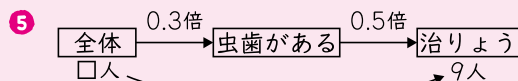
② 1としたのはノートのねだんだから、

$\square \times (1.5 \times 2.6) = 780$

$\square$ を求める式は、 $780 \div (1.5 \times 2.6)$ です。

③ $\square \times (0.5 \times 0.4) = 1.3$ から、

$\square$ を求める式は、 $1.3 \div (0.5 \times 0.4)$ です。



$\square$ を求める式は、 $9 \div (0.3 \times 0.5)$ です。



7 分数倍

- ① ①式 $15 \div 12 = \frac{5}{4}$ 答え $\frac{5}{4}$ 倍
 ②式 $9 \div 12 = \frac{3}{4}$ 答え $\frac{3}{4}$ 倍
 ③式 $15 \div 9 = \frac{5}{3}$ 答え $\frac{5}{3}$ 倍
- ② ①式 $32 \div 24 = \frac{4}{3}$ 答え $\frac{4}{3}$ 倍
 ②式 $16 \div 24 = \frac{2}{3}$ 答え $\frac{2}{3}$ 倍
 ③式 $16 \div 32 = \frac{1}{2}$ 答え $\frac{1}{2}$ 倍

3

① あめ、30円、ガム

②式 $30 \div 50 = \frac{3}{5}$ 答え $\frac{3}{5}$ 倍

考え方

何倍にあたるかを、分数を使って表すことがあります。答えは、帯分数で表しても正解です。(以下も同じ)

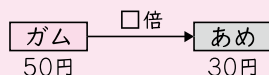
① ② 12 cmを1としたとき、15 cmは $\frac{5}{4}$ 、
 9 cmは $\frac{3}{4}$ にあたる大きさになっています。

③ 白のテープの長さを1としたとき、青のテープの長さは $\frac{5}{3}$ にあたります。

② ① ② 1とした大きさは、オレンジジュースの量の24 dLです。

③ 1とした大きさはりんごジュースの量だから、式は、 $\frac{\text{ぶどう}}{\text{りんご}}$ となります。

③ ② $\frac{\text{ガム}}{\text{あめ}}$ の口倍は $\frac{\text{あめ}}{\text{ガム}}$



$30 \div 50 = \frac{3}{5}$ (倍) 30円は、50円の $\frac{3}{5}$ にあたります。



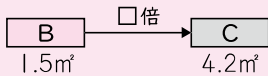
8 まとめのテスト

- ① ①式 $2.5 \times 0.6 = 1.5$ 答え B (のシート)
- ②式 $4.2 \div 1.5 = 2.8$ 答え 2.8倍
- ③式 $2.5 \times 1.4 = 3.5$ 答え 3.5 m^2
- ② ①式 $2.4 \times 0.75 = 1.8$ 答え 1.8 dL
- ②式 $2.4 \div 4.8 = 0.5$ 答え 0.5 dL
- ③ 式 $30 \times (1.4 \times 1.5)$
 $= 30 \times 2.1 = 63$ 答え 63個
- ④ 式 $4.5 \div (0.5 \times 0.6)$
 $= 4.5 \div 0.3 = 15$ 答え 15 m
- ⑤ ①式 $35 \div 40 = \frac{7}{8}$ 答え $\frac{7}{8}$ 倍
- ②式 $25 \div 35 = \frac{5}{7}$ 答え $\frac{5}{7}$ 倍

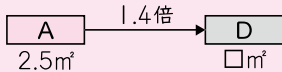
考え方

① Aのシートの0.6倍の面積を求めると1.5㎡だから、Bのシートです。

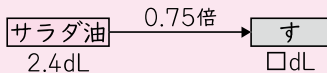
② Bの□倍は C



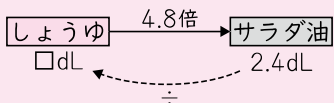
③ Aの1.4倍は D



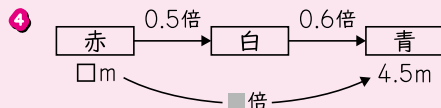
② ①サラダ油の0.75倍は す



② しょうゆの4.8倍は サラダ油



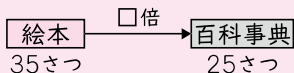
③ 大は小の何倍になっているかを考えて求めます。大を求める式は、小 $\times(1.4\times1.5)$ になります。



□を求める式は、 $4.5 \div (0.5 \times 0.6)$ です。

⑤ ①1とした大きさは、図かんの数の40さつです。何倍にあたるかを分数で表します。

② 絵本の□倍は 百科事典



1とした大きさは絵本の数だから、式は、 $\text{百科事典} \div \text{絵本}$ となります。



9 割合を求める ①

① ①式 $30 \div 15 = 2$ 答え 2倍
② 2

② ①式 $12 \div 10 = 1.2$ 答え 1.2
②式 $24 \div 16 = 1.5$ 答え 1.5
③式 $16 \div 10 = 1.6$ 答え 1.6倍

③ ①式 $28 \div 20 = 1.4$ 答え 1.4
②式 $34 \div 20 = 1.7$ 答え 1.7

考え方

わりあい

割合は、次の式で求めます。

$$\text{割合} = \frac{\text{くらべる量}}{\text{もとにする量}}$$

① ①サッカークラブの定員を1としたとき、希望者は2にあたる大きさです。

② ①のことは、サッカークラブの定員をもとにした希望者の割合は2である、といえます。

② ①もとにする量は陸上クラブの定員で、くらべる量は希望者です。12人が10人の何倍にあたるかを求めます。

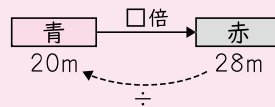
$$\frac{\text{くらべる量}}{\text{もとにする量}} = \text{割合}$$

$$12 \div 10 = 1.2$$

③もとにする量は陸上クラブの定員で、くらべる量は音楽クラブの定員です。

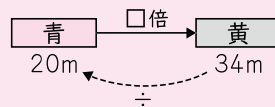
③ 青いテープの長さをもとにする量です。

① 青の□倍は 赤



求める式は、 $28 \div 20$ になります。

② 青の□倍は 黄



求める式は、 $34 \div 20$ になります。



10 割合を求める ②

① ①式 $30 \div 75 = 0.4$ 答え 0.4

②式 $36 \div 72 = 0.5$ 答え 0.5

③式 $72 \div 75 = 0.96$ 答え 0.96倍

② ①式 $63 \div 84 = 0.75$ 答え 0.75

②式 $57 \div 95 = 0.6$ 答え 0.6

③ ①式 $12 + 48 = 60$

$12 \div 60 = 0.2$ 答え 0.2

②式 $48 \div 60 = 0.8$ 答え 0.8

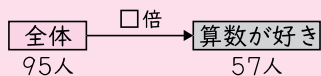
③式 $12 \div 48 = 0.25$ 答え 0.25倍

考え方

① もとにする量はAのバスの定員で、くらべる量はAのバスの乗車人数です。
 ③ もとにする量はAのバスの定員で、くらべる量はBのバスの定員です。

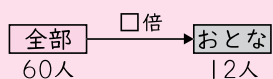
② ①もとにする量は5年生全体の人数で、くらべる量は算数が好きな人数です。

② 全体 の□倍は 算数が好き

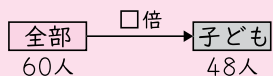


③ ①まず、全部の人数を求めます。

全部 の□倍は おとな

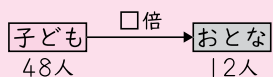


② 全部 の□倍は 子ども



全部の割合は1だから、 $1 - \frac{\text{おとなの割合}}{\text{割合}}$ (0.2) で求めても正解です。

③ 子ども の□倍は おとな

**11 割合を求める ③**

① ①式 $12 \div 15 = 0.8$ 答え 0.8

②式 $9 \div 12 = 0.75$ 答え 0.75

③はるまさん

② ①式 $140 \div 100 = 1.4$ 答え 1.4

②式 $120 \div 80 = 1.5$ 答え 1.5

③トマト

③ ①式 Aチーム $3 \div 5 = 0.6$

Bチーム $7 \div 10 = 0.7$

Cチーム $4 \div 8 = 0.5$

答え A…0.6、B…0.7、C…0.5

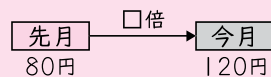
② B → A → C

考え方

① ②もとにする量はそれぞれのシュートした回数で、くらべる量はそれぞれのはいった回数です。

③はいった回数の割合が大きいほうが、シュートがよく成功したと判断します。

② ② 先月 の□倍は 今月



③キャベツは1.4倍、トマトは1.5倍だから、トマトのほうが上がり方が大きいといえます。

③ ①勝った数 ÷ 試合をした数 で、それぞれのチームの勝った数の割合を求めます。

②勝った数の割合が大きい順にかきます。

**12 くらべる量を求める ①**

① ①式 $40 \times 0.3 = 12$ 答え 12 m²

②式 $40 \times 0.45 = 18$ 答え 18 m²

② ①式 $75 \times 0.4 = 30$ 答え 30 kg

②式 $75 \times 0.28 = 21$ 答え 21 kg

③ ①式 $180 \times 0.6 = 108$ 答え 108ページ

②式 $180 \times 0.25 = 45$ 答え 45ページ

③式 $180 \times 0.8 = 144$ 答え 144ページ

考え方

くらべる量は、次の式で求めます。

くらべる量 = もとにする量 × 割合

① もとにする量は庭の面積です。

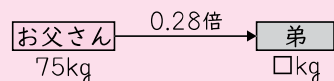
①花だんの面積の割合は0.3です。

②しばふの面積の割合は0.45です。

もとにする量 × 割合 = くらべる量
 $40 \times 0.45 = 18$

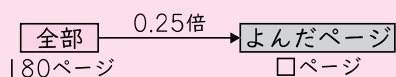
② ①75 kgの0.4倍にあたる重さを求めます。

②お父さん の0.28倍は 弟

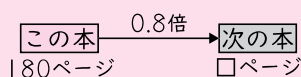


③ ①180ページの0.6倍にあたるページ数を求めます。

② 全部 の0.25倍は よんだページ



③ この本 の0.8倍は 次の本





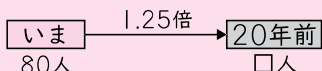
13 くらべる量を求める ②

- ① ①式 $150 \times 1.6 = 240$ 答え 240さつ
 ②式 $120 \times 1.4 = 168$ 答え 168さつ
 ③式 $120 \times 1.1 = 132$ 答え 132さつ
- ② ①式 $80 \times 1.05 = 84$ 答え 84人
 ②式 $80 \times 1.25 = 100$ 答え 100人
- ③ ①式 $92 \times 1.5 = 138$ 答え 138 cm
 ②式 $92 \times 1.75 = 161$ 答え 161 cm

考え方

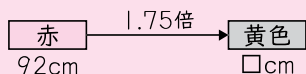
- ① もとにする量は図かんの数です。
 ② もとにする量は絵本の数です。
 ③ 絵本の数120さつの1.1倍にあたる数を求めます。

- ② ②「いま」の1.25倍は「20年前」



- ③ ①青いリボンの長さは、赤いリボンの長さの1.5倍です。求める式は、 92×1.5 になります。

- ② 「赤」の1.75倍は「黄色」



14 くらべる量を求める ③

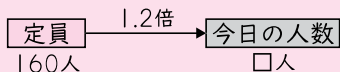
- ① ①式 $350 \times 0.2 = 70$ 答え 70 mL
 ②式 $240 \times 0.2 = 48$ 答え 48 mL
- ② ①式 $160 \times 0.35 = 56$ 答え 56人
 ②式 $160 \times 1.2 = 192$ 答え 192人
- ③ ①式 $250 \times 1.3 = 325$ 答え 325個
 ②式 $250 \times 0.84 = 210$ 答え 210個
 ③式 $250 - 210 = 40$ 答え 40個
- ④ 式 A小学校 $45 \times 0.6 = 27$
 B小学校 $60 \times 0.55 = 33$
 $33 - 27 = 6$
 答え B小学校 (が) 6人 (多い。)

考え方

- ① ①②割合は0.2で同じですが、もとにする量がそれぞれ、350 mL、240 mLであることを気をつけます。

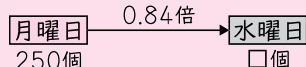
- ② もとにする量は定員の160人です。

- ② 「定員」の1.2倍は「今日の人数」



割合が1より大きいので、今日乗っていた人数は定員より多かったことになります。

- ③ ②「月曜日」の0.84倍は「水曜日」



- ③ $1 - 0.84 = 0.16$ から、少なかった数は月曜日に売れた数の0.16倍だから、 $250 \times 0.16 = 40$ と求めてもよいです。

- ④ まず、A小学校とB小学校のバスケットボールクラブの5年生の数を求めます。

A小学校は27人、B小学校は33人だから、B小学校のほうが多いことがわかります。



15 もとにする量を求める ①

- ① 式 $42 \div 1.4 = 30$ 答え 30人
 ② 式 $23 \div 1.15 = 20$ 答え 20 m³
- ③ ①式 $285 \div 1.5 = 190$ 答え 190ページ
 ②式 $285 \div 2.5 = 114$ 答え 114ページ
- ④ ①式 $420 \div 1.2 = 350$ 答え 350円
 ②式 $420 \div 1.75 = 240$ 答え 240円

考え方

もとにする量 $\times$ 割合 = くらべる量
 から、もとにする量は、 $\text{くらべる量} \div \text{割合}$ で求めることができます。

- ① もとにする量はパソコンクラブの定員、割合は1.4、くらべる量は希望者で42人です。

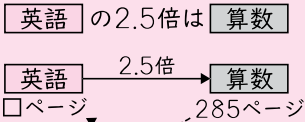
「定員」 $\times 1.4 =$ 「希望者」から、 $\square \times 1.4 = 42$
 $\square$ を求める式は、 $42 \div 1.4$ となります。

- ② もとにする量は先月の水の使用量、割合は1.15、くらべる量は今月の水の使用量で23 m³です。

$\square \times 1.15 = 23$ より、先月の使用量を求める式は、 $23 \div 1.15$ となります。

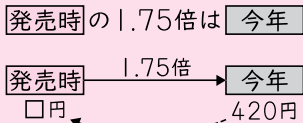
③ ①もとにする量は、理科のページ数です。

②もとにする量は、英語のページ数です。



④ ①もとにする量は、去年のねだんです。

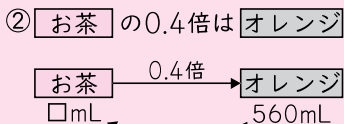
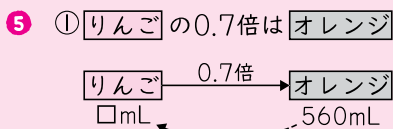
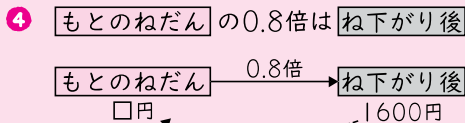
②もとにする量は、発売時のねだんです。



16 もとにする量を求める ②

- ① ①式 $15 \div 0.3 = 50$ 答え 50 m²
 ②式 $15 \div 0.6 = 25$ 答え 25 m²
 ② 式 $9 \div 0.45 = 20$ 答え 20 試合
 ③ 式 $24 \div 0.75 = 32$ 答え 32 人
 ④ 式 $1600 \div 0.8 = 2000$ 答え 2000 円
 ⑤ ①式 $560 \div 0.7 = 800$ 答え 800 mL
 ②式 $560 \div 0.4 = 1400$ 答え 1400 mL

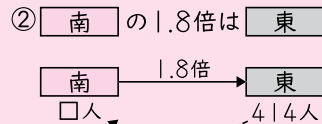
考え方 ① ①もとにする量は、花だん全体の面積です。割合が1より小さいとき、もとにする量はくらべる量より大きくなります。
 ②もとにする量は、スイセンを植えた面積です。
 ② 全部の試合数 $\times 0.45 =$ 勝った試合数 から、全部の試合数を求める式は、勝った試合数 $\div 0.45$ です。
 ③ クラス全体の人数を求める式は、借りた人数 $\div 0.75$ です。



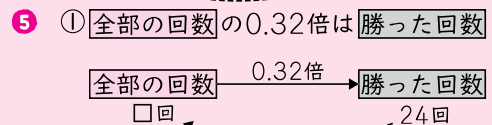
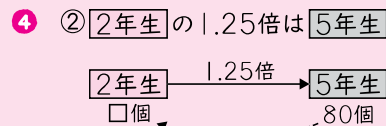
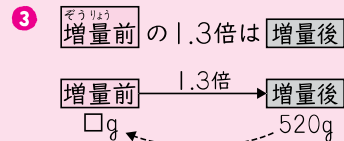
17 もとにする量を求める ③

- ① ①式 $414 \div 0.92 = 450$ 答え 450 人
 ②式 $414 \div 1.8 = 230$ 答え 230 人
 ② 式 $600 \div 0.25 = 2400$ 答え 2400 円
 ③ 式 $520 \div 1.3 = 400$ 答え 400 g
 ④ ①式 $80 \div 0.16 = 500$ 答え 500 個
 ②式 $80 \div 1.25 = 64$ 答え 64 個
 ⑤ ①式 $24 \div 0.32 = 75$ 答え 75 回
 ②式 $24 \div 1.2 = 20$ 75 - (24 + 20) = 31 答え 31 回

考え方 ① ①西小学校 $\times 0.92 =$ 東小学校 から、求める式は、東小学校 $\div 0.92$ です。



② ね引き額からもとのねだんを求めます。求める式は、ね引き額 $\div 0.25$ です。
 (参考) ね引き後のねだんは、 $2400 - 600 = 1800$ で、1800円です。



② あいこの回数
 $=$ 全部の回数 - (勝った回数 + 負けた回数) です。
 負けた回数は、勝った回数 $\div 1.2$ で求めると、20回なので、あいこの回数は、 $75 - (24 + 20) = 31$ で、31回になります。



18 まとめのテスト

- ① ①式 $360 \div 240 = 1.5$ 答え 1.5倍
② 1.5
③式 $240 + 360 = 600$
 $360 \div 600 = 0.6$ 答え 0.6倍
- ② ①式 $70 \times 0.8 = 56$ 答え 56まい
②式 $70 \div 56 = 1.25$ 答え 1.25
- ③ ①式 $30 \times 0.4 = 12$ 答え 12 m^2
②式 $30 \div 3.75 = 8$ 答え 8 m^2
- ④ ①式 $900 \div 0.75 = 1200$ 答え 1200円
②式 $900 \times 0.3 = 270$ 答え 270円

考え方

- ① ③この日の入館者数は、午前と午後の入館者数の合計です。

この日 の $\square$ 倍は 午後

この日 $\xrightarrow{\square \text{ 倍}}$ 午後
600人 360人

- ② ① 赤 の 0.8 倍は 青

赤 $\xrightarrow{0.8 \text{ 倍}}$ 青
70まい $\square$ まい

- ② 青 の $\square$ 倍は 赤

青 $\xrightarrow{\square \text{ 倍}}$ 赤
56まい 70まい

- ③ ① 全体 の 0.4 倍は トマト

全体 $\xrightarrow{0.4 \text{ 倍}}$ トマト
 30 m^2 $\square \text{ m}^2$

- ② きゅうり の 3.75 倍は 全体

きゅうり $\xrightarrow{3.75 \text{ 倍}}$ 全体
 $\square \text{ m}^2$ 30 m^2

- ④ ① かいとのおかね の 0.75 倍は 本

かいとのおかね $\xrightarrow{0.75 \text{ 倍}}$ 本
 $\square$ 円 900 円

- ② 本 の 0.3 倍は 弟が出した金額

本 $\xrightarrow{0.3 \text{ 倍}}$ 弟が出した金額
 900 円 $\square$ 円



19 まとめのテスト

- ① ① 1.6 ② 0.25 ③ 63 ④ 380
- ② ①式 $32 \div 400 = 0.08$ 答え 0.08倍
②式 $400 \times 0.2 = 80$ 答え 80個
③式 $80 - 32 = 48$ 答え 48個
- ③ ①式 $3000 \times 0.68 = 2040$ 答え 2040円
②式 $2700 \times 0.8 = 2160$ 答え 2160円
- ③ A店
- ④ 式 金色 $35 \div 0.7 = 50$
銀色 $12 \div 0.25 = 48$
 $50 - 48 = 2$ 答え 2 cm

考え方

- ① ① $250 \times \square = 400$

$\square$ を求める式は、 $400 \div 250$ です。

- ② $76 \times \square = 19$

$\square$ を求める式は、 $19 \div 76$ です。

- ③ $\square$ を求める式は、 140×0.45 です。

- ④ $\square \times 2.5 = 950$

$\square$ を求める式は、 $950 \div 2.5$ です。

- ② ① はじめの数 の $\square$ 倍は 午前中に売った数

はじめの数 $\xrightarrow{\square \text{ 倍}}$ 午前中に売った数
400個 32個

- ② はじめの数 の 0.2 倍は 今日売る数

はじめの数 $\xrightarrow{0.2 \text{ 倍}}$ 今日売る数
400個 $\square$ 個

- ③ ②で求めた今日中の目標の80個から、午前中に売った数をひいて求めます。

- ③ ①

A店のねだん の 0.68 倍は A店のね下げ後

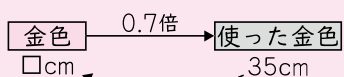
A店のねだん $\xrightarrow{0.68 \text{ 倍}}$ A店のね下げ後
3000円 $\square$ 円

- ② B店のねだん の 0.8 倍は B店のね下げ後

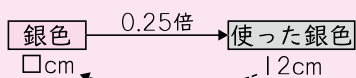
B店のねだん $\xrightarrow{0.8 \text{ 倍}}$ B店のね下げ後
2700円 $\square$ 円

- ③ A店とB店のね下げ後のねだんをくらべます。

④ 金色 の0.7倍は使った金色



銀色 の0.25倍は使った銀色



金色のテープと銀色のテープのもとの長さを求める式は、 $35 \div 0.7$ 、 $12 \div 0.25$ となります。



20 百分率 ①

① ①式 $28 \div 70 = 0.4$ 答え 0.4倍

②40%

② ①20% ②7% ③139%

③ ①0.46 ②1.1 ③0.008

④ ①式 $9 \div 10 = 0.9$ 答え 90%

②式 $15 \div 12 = 1.25$ 答え 125%

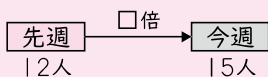
⑤ 式 $600 \div 750 = 0.8$ 答え 80%

⑥ 式 $570 \div 3800 = 0.15$ 答え 15%

考え方 ② 小数で表した割合を百分率で表すには、100をかけて%をつけます。

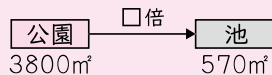
③ 百分率で表した割合を小数で表すには、100でわります。

④ ② 先週 の□倍は 今週



答えは100%より大きくなります。

⑥ 公園 の□倍は 池



答えの0.15に、わすれずに100をかけます。



21 百分率 ②

① 式 $540 \div 1.2 = 450$ 答え 450 mL

② 式 $2100 \div 0.7 = 3000$ 答え 3000円

③ 式 $80 \div 0.25 = 320$ 答え 320人

④ ①式 $480 \div 0.6 = 800$ 答え 800 m

②式 $480 \div 1.6 = 300$ 答え 300 m

⑤ ①式 $56 \div 0.14 = 400$ 答え 400本

②式 $56 \div 0.08 = 700$

$56 + 700 = 756$ 答え 756本

考え方 もとにする量を求める問題です。

① 120%→1.2

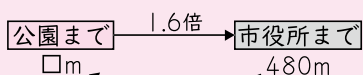
もとにする量を□とすると、 $\square \times 1.2 = 540$

だから、□を求める式は、 $540 \div 1.2$ です。

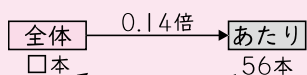
④ ①もとにする量は、学校から駅までの道のりです。

②もとにする量は、学校から公園までの道のりです。

公園まで の1.6倍は 市役所まで

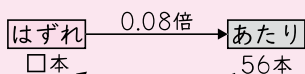


⑤ ① 全体 の0.14倍は あたり



②もとにする量は、はすれくじの数です。

はすれ の0.08倍は あたり



くじ全体 = あたり + はすれ です。



22 百分率 ③

① 式 $200 \times 0.3 = 60$ 答え 60ページ

② 式 $60 \times 1.25 = 75$ 答え 75人

③ 式 $500 \times 0.54 = 270$ 答え 270 m²

④ ①式 $330 \times 0.4 = 132$ 答え 132 mL

②式 $460 \times 0.6 = 276$ 答え 276 mL

⑤ ①式 $120 \times 1.3 = 156$ 答え 156個

②式 $180 \times 0.85 = 153$

$156 - 153 = 3$

答え 土曜日 (が) 3個 (多い。)

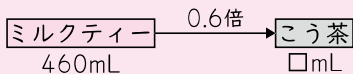
考え方 くらべる量を求める問題です。

② $125\% \rightarrow 1.25$

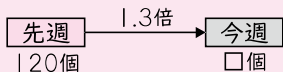
④ ①牛にゆうの割合を使います。

②こう茶の割合を使います。

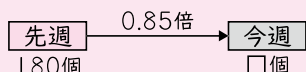
ミルクティーの0.6倍はこう茶



⑤ ① 先週 の1.3倍は 今週



② 先週 の0.85倍は 今週



まず、今週の日曜日に売れた数を求めてから、
①で求めた数と今週の日曜日に売れた数をくらべます。

23 何倍にあたるかを考えて①

① ①式 $1 - 0.2 = 0.8$ 答え 0.8倍

②式 $2500 \times 0.8 = 2000$
答え 2000円

② 式 $360 \times (1 - 0.05) = 342$
答え 342人

③ 式 $40 \times (1 + 0.2) = 48$ 答え 48個

④ 式 $50 \times (1 + 0.06) = 53$ 答え 53人

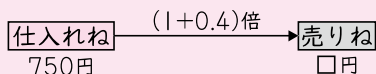
⑤ 式 $750 \times (1 + 0.4) = 1050$
答え 1050円

考え方 ② 式を、 $1 - 0.05 = 0.95$
 $360 \times 0.95 = 342$ とかいても正解です。

③ 式を、 $1 + 0.2 = 1.2$ $40 \times 1.2 = 48$
とかいても正解です。(以下も同じ)

④ $6\% \rightarrow 0.06$

⑤ 仕入れね の $(1 + 0.4)$ 倍は 売りね



24 何倍にあたるかを考えて②

① ①式 $1 - 0.15 = 0.85$ 答え 0.85倍

②式 $3400 \div 0.85 = 4000$
答え 4000円

② 式 $230 \div (1 - 0.08) = 250$
答え 250個

③ 式 $750 \div (1 + 0.25) = 600$
答え 600 mL

④ 式 $1680 \div (1 + 0.12) = 1500$
答え 1500円

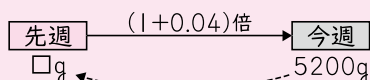
⑤ 式 $5200 \div (1 + 0.04) = 5000$
答え 5000 g

考え方 ② 式を、 $1 - 0.08 = 0.92$
 $230 \div 0.92 = 250$ とかいても正解です。

③ 式を、 $1 + 0.25 = 1.25$

$750 \div 1.25 = 600$
とかいても正解です。(以下も同じ)

⑤ 先週 の $(1 + 0.04)$ 倍は 今週



25 まとめのテスト

① ①30 ②160 ③315 ④240

② ①式 $6 \div 120 = 0.05$ 答え 5%

②式 $120 \times 0.25 = 30$ 答え 30 km²

③ ①式 $18 \div 0.9 = 20$ 答え 20個

④ ①式 $300 \times 0.12 = 36$ 答え 36 mL

②式 $60 \div 0.12 = 500$ 答え 500 mL

⑤ ①式 $800 \times (1 - 0.35) = 520$
答え 520円

②式 $1040 \div (1 - 0.35) = 1600$
($1040 \div 0.65 = 1600$)
答え 1600円

③式 $600 \times (1 - 0.35) = 390$
($600 \times 0.65 = 390$)
 $600 - 200 = 400$
答え 35%引き (のほうが安い。)

考え方

① $80 \times \square = 24$

□を求める式は、 $24 \div 80$ です。

② $35 \times \square = 56$

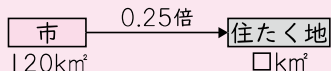
□を求める式は、 $56 \div 35$ です。

③ □を求める式は、 150×2.1 です。

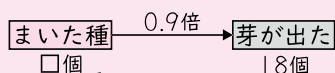
④ $\square \times 0.75 = 180$

□を求める式は、 $180 \div 0.75$ です。

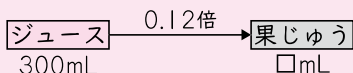
② ②市の0.25倍は住たく地



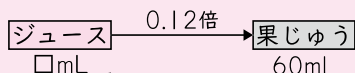
③ まいた種の0.9倍は芽が出た



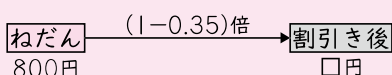
④ ①ジュースの0.12倍は果じゅう



②ジュースの0.12倍は果じゅう

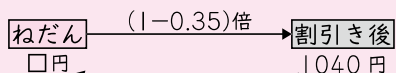


⑤ ①ねだんの(1-0.35)倍は割引後



式を、 $1 - 0.35 = 0.65$ $800 \times 0.65 = 520$ とかいても正解です。(以下も同じ)

②ねだんの(1-0.35)倍は割引後



③35%引きのねだんは390円、200円引きのねだんは400円だから、35%引きのほうが安く買えます。



26 割合を表す分数 ①

① ①式 $2 \div \frac{4}{5} = \frac{5}{2}$ 答え $\frac{5}{2}$ 倍

②式 $\frac{3}{4} \div 2 = \frac{3}{8}$ 答え $\frac{3}{8}$ 倍

② ①式 $5 \div \frac{10}{3} = \frac{3}{2}$ 答え $\frac{3}{2}$ 倍

②式 $3 \div \frac{10}{3} = \frac{9}{10}$ 答え $\frac{9}{10}$

③式 $\frac{10}{3} \div 5 = \frac{2}{3}$ 答え $\frac{2}{3}$ 倍

③ ①①、⑥kg

②式 $\frac{9}{2} \div 6 = \frac{3}{4}$ 答え $\frac{3}{4}$ 倍

考え方

量を表す数が分数のときも、何倍にあたるかはわり算を使って求めます。

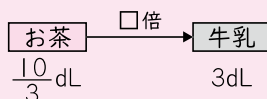
① $\frac{4}{5}$ mを1としたとき、2mは $\frac{5}{2}$ にあた

る大きさです。答えは、 $2 \frac{1}{2}$ 倍のように、帯分数で表しても正解です。(以下も同じ)

② 2mを1としたとき、 $\frac{3}{4}$ mは $\frac{3}{8}$ にあたります。

② ①②1とした大きさは、お茶の量の $\frac{10}{3}$ dLです。

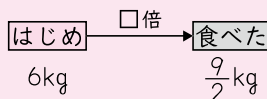
② お茶の□倍は牛乳



③ 1とした大きさはコーラの量です。

③ ①図の上側は、割合を表しています。□はもとにする量にあたるので、1がはいります。下側の□は1とした大きさだから、はじめの米の重さの6kgで、6がはいります。

② はじめの□倍は食べた





27 割合を表す分数 ②

① ①式 $\frac{1}{2} \div \frac{3}{5} = \frac{5}{6}$ 答え $\frac{5}{6}$ 倍

②式 $\frac{9}{10} \div \frac{3}{5} = \frac{3}{2}$ 答え $\frac{3}{2}$ 倍

③式 $\frac{1}{2} \div \frac{9}{10} = \frac{5}{9}$ 答え $\frac{5}{9}$ 倍

② 式 $\frac{1}{6} \div \frac{2}{3} = \frac{1}{4}$ 答え $\frac{1}{4}$ 倍

③ 式 $\frac{5}{7} \div \frac{5}{4} = \frac{4}{7}$ 答え $\frac{4}{7}$

④ 式 $\frac{3}{2} \div \frac{9}{7} = \frac{7}{6}$ 答え $\frac{7}{6}$ 倍

⑤ ① $\frac{3}{8}$ ② $\frac{5}{4}$ ③ $\frac{6}{7}$

考え方

① ② | とした大きさは、Aのシート

の面積です。それぞれ、

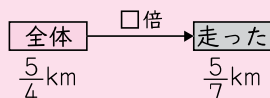
$\frac{\text{Bのシート}}{\text{Aのシート}}$ 、

$\frac{\text{Cのシート}}{\text{Aのシート}}$ で求めます。

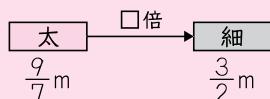
③ | とした大きさは、Cのシートの面積です。

② 式は、 $\frac{\text{飲んだ量}}{\text{はじめの量}}$ になります。

③ $\frac{\text{全体}}{\text{全体}}$ の□倍は $\frac{\text{走った}}{\text{走った}}$



④ $\frac{\text{太}}{\text{太}}$ の□倍は $\frac{\text{細}}{\text{細}}$



⑤ ① $\frac{8}{9} \text{ kg}$ の□倍は $\frac{1}{3} \text{ kg}$ だから、□を求める

式は、 $\frac{1}{3} \div \frac{8}{9}$ です。

② $\frac{1}{2} \text{ m}$ の□倍は $\frac{5}{8} \text{ m}$ だから、□を求める式は、

$\frac{5}{8} \div \frac{1}{2}$ です。

③ $\frac{4}{3} \text{ L}$ の□倍は $\frac{8}{7} \text{ L}$ だから、□を求める式は、

$\frac{8}{7} \div \frac{4}{3}$ です。



28 割合を表す分数 ③

① ①式 $120 \times \frac{3}{4} = 90$ 答え 90 cm

②式 $120 \times \frac{5}{3} = 200$ 答え 200 cm

② ①式 $4 \times \frac{5}{8} = \frac{5}{2}$ 答え $\frac{5}{2} \text{ L}$

②式 $4 \times \frac{7}{6} = \frac{14}{3}$ 答え $\frac{14}{3} \text{ L}$

③ 式 $8 \times \frac{3}{10} = \frac{12}{5}$ 答え $\frac{12}{5} \text{ a}$

④ ① $\frac{15}{2}$ ② $\frac{50}{3}$ ③ $\frac{3}{4}$

考え方

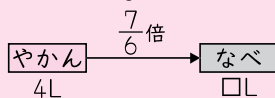
くらべる量を求める問題です。

① ① $\frac{\text{黄}}{\text{黄}} \times \frac{3}{4} = \frac{\text{青}}{\text{青}}$ です。

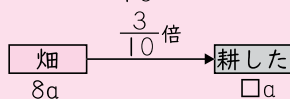
② $\frac{\text{黄}}{\text{黄}} \times \frac{5}{3} = \frac{\text{緑}}{\text{緑}}$ です。

② | とした大きさは、やかんにはいる水の量です。

② $\frac{\text{やかん}}{\text{やかん}}$ の $\frac{7}{6}$ 倍は $\frac{\text{なべ}}{\text{なべ}}$



③ $\frac{\text{畑}}{\text{畑}}$ の $\frac{3}{10}$ 倍は $\frac{\text{たがや}}{\text{たがや}}$ 耕した



④ ① 18 kg の $\frac{5}{12}$ 倍は $\square \text{ kg}$ だから、□を求める

式は、 $18 \times \frac{5}{12}$ です。

② 15 m^2 の $\frac{10}{9}$ 倍は $\square \text{ m}^2$ だから、□を求める式

は、 $15 \times \frac{10}{9}$ です。

③ 6 m の $\frac{1}{8}$ 倍は $\square \text{ m}$ だから、□を求める式は、

$6 \times \frac{1}{8}$ です。

29 割合を表す分数 ④

- ① 式 $160 \div \frac{2}{5} = 400$ 答え 400 g
- ② 式 $\frac{4}{3} \div \frac{4}{9} = 3$ 答え 3 L
- ③ 式 $\frac{5}{4} \div \frac{10}{7} = \frac{7}{8}$ 答え $\frac{7}{8}$ m
- ④ 式 $\frac{1}{2} \div \frac{3}{10} = \frac{5}{3}$ 答え $\frac{5}{3}$ 時間
- ⑤ 式 $\frac{6}{7} \div \frac{8}{7} = \frac{3}{4}$ 答え $\frac{3}{4}$ km
- ⑥ ①60 ②9 ③ $\frac{12}{7}$

考え方 もとにする量を求める問題です。

- ① 1とした大きさを□とすると、 $\square \times \frac{2}{5} = 160$

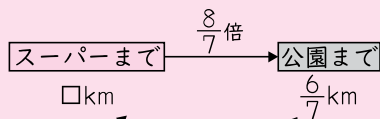
だから、□を求める式は、 $160 \div \frac{2}{5}$ です。

- ② 1とした大きさは、びん全体の容積です。
③ 1とした大きさは、赤いテープの長さです。

- ④ 全部の $\frac{3}{10}$ 倍は算数
- $\frac{3}{10}$ 倍
全部 $\xrightarrow{\quad}$ 算数
 $\square$ 時間 $\xrightarrow{\quad}$ $\frac{1}{2}$ 時間

求める式は、 $\frac{1}{2} \div \frac{3}{10}$ です。

- ⑤ スーパーまでの $\frac{8}{7}$ 倍は公園まで



求める式は、 $\frac{6}{7} \div \frac{8}{7}$ です。

- ⑥ ①□本の $\frac{3}{4}$ 倍は45本だから、□を求める式は、 $45 \div \frac{3}{4}$ です。

②□kmの $\frac{1}{6}$ 倍は $\frac{3}{2}$ kmだから、□を求める式は、 $\frac{3}{2} \div \frac{1}{6}$ です。

③□kgの $\frac{7}{10}$ 倍は $\frac{6}{5}$ kgだから、□を求める式は、 $\frac{6}{5} \div \frac{7}{10}$ です。

30 比の値

- ① 30 : 40
- ② ①15 : 45 ②28 : 20
- ③ ①A...60 : 90、B...4 : 6
②A... $\frac{2}{3}$ 、B... $\frac{2}{3}$
③いえる。
- ④ ① $\frac{3}{5}$ ② $\frac{4}{7}$ ③2 ④4
⑤1 ⑥ $\frac{5}{8}$ ⑦ $\frac{3}{4}$ ⑧ $\frac{5}{3}$
- ⑤ ①× ②○
- ⑥ ①ア、イ ②イ、ウ

考え方 ① 縦：横 の順にかきます。

- ② ①1 : 3 とかいても正解です。
②7 : 5 とかいても正解です。
- ③ ② $a \div b = \frac{a}{b}$ を使って、分数で表しましょう。
- ③ 2つの比で、それぞれの比の値が等しいとき、2つの比は等しいといいます。
- ④ 比の値は、帯分数や小数で表しても正解です。(以下も同じ) 分数で表すときは、約分を忘れないようにしましょう。
- ⑤ ①12 : 18の比の値は $\frac{2}{3}$ 、21 : 28の比の値は $\frac{3}{4}$ 比の値がちがうので、2つの比は等しくない。
- ②8 : 10も20 : 25も比の値は $\frac{4}{5}$ 比の値が等しいので、2つの比は等しい。
- ⑥ それぞれの比の値を求めて、等しい比をみつけます。

31 等しい比

- ① ①×3、×3 ②÷4、÷4
③×5、15 : 10、×5
④÷8、5 : 3、÷8
- ② ①x=1 ②x=3 ③x=30 ④x=20
⑤x=8 ⑥x=4 ⑦x=21 ⑧x=48
- ③ あ÷6、3 : 4、÷6
い 3 / 4、3 : 4

- 4 ①5:2 ②1:3 ③3:2
④4:5 ⑤6:1 ⑥8:3

- 5 ①5:3 ②7:10

考え方 ① ①③両方の数に同じ数をかけます。

②④両方の数を同じ数でわります。

② ①両方の数を5でわります。

③両方の数に6をかけます。

③ ①比の値は、必ず約分しておきましょう。

④⑤ できるだけ小さな整数の比にします。

32 小数・分数を使った比

- 1 ① $8:12=2:3$

② $\frac{2}{3}$ 、 $2:3$

- 2 ① $\frac{5}{6}:\frac{4}{6}=5:4$

② $\frac{5}{4}$ 、 $5:4$

- 3 ①5:7 ②9:2 ③3:4
④5:8 ⑤2:3 ⑥7:10

- 4 ①4:5 ②7:6 ③3:10
④9:7 ⑤3:5 ⑥9:4

- 5 ①8:3 ②5:6

考え方 ③ まず、整数の比になおして、さらに両方の数を公倍数でわれないか考えます。

比の値を利用してもよいです。

⑤4.5を整数にするとき、3も10倍するのを忘れないようにしましょう。

④ 通分する、比の値を利用する、のどちらのやり方で簡単にしてもよいです。

⑤ $\frac{9}{5}:3$ を通分すると、 $\frac{9}{5}:\frac{15}{5}$ となります。

⑤ できるだけ小さな整数の比になっているか、確認しましょう。

33 比を使った問題

- 1 ①式 $60 \div 3 = 20$ $20 \times 2 = 40$

答え 40 cm

- ②式 $50 \div 2 = 25$ $25 \times 3 = 75$

答え 75 cm

- 2 ①式 $28 \div 4 = 7$ $7 \times 5 = 35$

答え 35 mL

- ②式 $80 \div 5 = 16$ $16 \times 4 = 64$

答え 64 mL

- 3 ①4:7

- ②式 $56 \times \frac{4}{7} = 32$ 答え 32枚

- ③式 $56 \times \frac{3}{7} = 24$ 答え 24枚

- 4 式 $480 \times \frac{3}{8} = 180$ $480 \times \frac{5}{8} = 300$

答え かのんさん…180 cm、
お姉さん…300 cm

- 5 式 $300 \times \frac{7}{10} = 210$ $300 \times \frac{3}{10} = 90$

答え ひろとさん…210円、妹…90円

考え方 ① ①比の1にあたる量は、

$60 \div 3 = 20$ で、20 cmです。縦の長さは、その2つ分になります。

②式を、

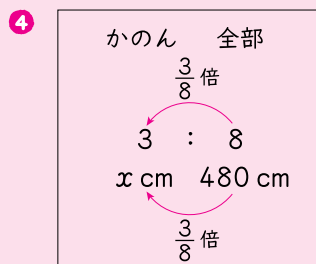
$$\begin{array}{c} \nearrow 25\text{倍} \\ \cdot 2:3=50:x \quad 3 \times 25=75 \\ \nwarrow 25\text{倍} \end{array}$$

$$\cdot 3 \div 2 = \frac{3}{2} \quad 50 \times \frac{3}{2} = 75$$

とかいても正解です。(以下も同じ)

- 3 ②ゆうまさんの分は全部の枚数の $\frac{4}{7}$ 倍です。

③弟の分は、全部の枚数からゆうまさんの分をひいて、 $56 - 32 = 24$ で、24枚と求めても正解です。(以下も同じ)





34 割合を使って

① ① $A \dots \frac{1}{6}$ 、 $B \dots \frac{1}{12}$

②式 $\frac{1}{6} + \frac{1}{12} = \frac{1}{4}$ 答え $\frac{1}{4}$

③式 $1 \div \frac{1}{4} = 4$ 答え 4分

② 式 $\frac{1}{90} + \frac{1}{60} = \frac{1}{36}$ $1 \div \frac{1}{36} = 36$
答え 36分

③ ① $A \dots \frac{1}{15}$ 、 $B \dots \frac{1}{9}$

②式 $\frac{1}{15} \times 10 = \frac{2}{3}$ $1 - \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$
 $\frac{1}{3} \div \frac{1}{9} = 3$ 答え 3分

④ ①式 $\frac{1}{30} \times 25 = \frac{5}{6}$ $1 - \frac{5}{6} = \frac{1}{6}$
 $\frac{1}{6} \div \frac{1}{12} = 2$ 答え 2分

②式 $\frac{1}{12} \times 4 = \frac{1}{3}$ $1 - \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$
 $\frac{2}{3} \div \frac{1}{30} = 20$ 答え 20分

考え方 ① ② 1分間に入れられる水の量の割合

は、 $\frac{1}{6}$ と $\frac{1}{12}$ の和になります。

③ 水そう全体 $\div$ 1分間に入れられる水の量で求めます。割合を使って計算しましょう。

③ ② 走った時間は、
残りの道のり $\div$ 1分間に走る道のりで求めます。

④ ② 歩いた時間は、
残りの道のり $\div$ 1分間に歩く道のりで求めます。



35 まどめのテスト

① ① $\frac{3}{4}$ ② $\frac{6}{5}$ ③ $\frac{6}{7}$

② ①式 $\frac{9}{4} \div 6 = \frac{3}{8}$ 答え $\frac{3}{8}$

②式 $6 \times \frac{5}{12} = \frac{5}{2}$ 答え $\frac{5}{2}$ m

③ 式 $\frac{3}{5} \div \frac{3}{7} = \frac{7}{5}$ 答え $\frac{7}{5}$ m²

④ ① $x=2$ ② $x=3$
③ $x=32$ ④ $x=30$

⑤ ① $3:8$ ② $9:2$
③ $6:5$ ④ $10:9$

⑥ 式 $1200 \div 8 = 150$ $150 \times 5 = 750$
答え 750 g

⑦ 式 $84 \div 2 = 42$ $42 \times \frac{2}{7} = 12$
 $42 \times \frac{5}{7} = 30$

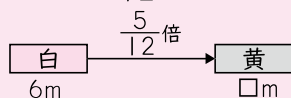
答え 縦…12 cm、横…30 cm

考え方 ① ① $\frac{8}{9} \times \square = \frac{2}{3}$ $\frac{2}{3} \div \frac{8}{9}$ で求めます。

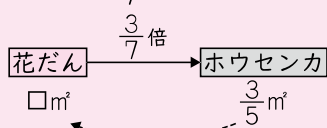
② $4 \times \frac{3}{10}$ で求めます。

③ $\square \times \frac{7}{15} = \frac{2}{5}$ $\frac{2}{5} \div \frac{7}{15}$ で求めます。

② ② 白の $\frac{5}{12}$ 倍は 黄



③ ③ 花だんの $\frac{3}{7}$ 倍は ホウセンカ



⑥ $1.2 \text{ kg} = 1200 \text{ g}$ だから、比の1にあたる量は、 $1200 \div 8 = 150$ で、150 gです。

⑦ 縦と横の長さの和は、84 cmの半分の42 cmです。これを2:5に分けます。



36 しあいのテスト1

① ① 1.5 ② 3.6 ③ $\frac{3}{4}$ ④ $\frac{9}{10}$

② ①式 $9.1 \div 6.5 = 1.4$ 答え 1.4倍
②式 $6.5 \div 1.25 = 5.2$ 答え 5.2 kg

③ 式 $120 \times (0.7 \times 0.5) = 42$ 答え 42人

④ ① $\frac{2}{3}$ 倍 ② $\frac{7}{4}$ 倍

⑤ ①式 $\frac{5}{4} \div \frac{3}{2} = \frac{5}{6}$ 答え $\frac{5}{6}$

②式 $\frac{3}{2} \times \frac{8}{9} = \frac{4}{3}$ 答え $\frac{4}{3}$ L

⑥ 式 $150 \div \frac{5}{8} = 240$ 答え 240 g

⑦ 式 $\frac{1}{20} + \frac{1}{30} = \frac{1}{12}$ $1 \div \frac{1}{12} = 12$
 答え 12分

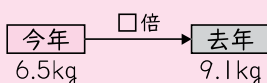
考え方 ① ① $5.4 \times \square = 8.1$ $8.1 \div 5.4$ で求めます。

② 4.8×0.75 で求めます。

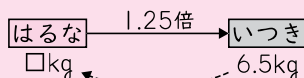
③ $\frac{7}{8} \times \frac{6}{7}$ で求めます。

④ $\square \times \frac{4}{3} = \frac{6}{5}$ $\frac{6}{5} \div \frac{4}{3}$ で求めます。

② ① [今年] の□倍は [去年]



② [はるな] の1.25倍は [いつき]



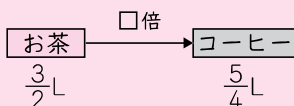
③ [全体] 120人 → [兄か姉がいる] 0.7倍 → [姉がいる] 0.5倍 → □人

6年生全体の (0.7×0.5) 倍が姉がいる人数です。

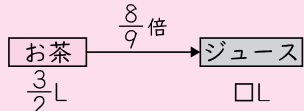
④ ① $51 \times \square = 34$ □は、 $34 \div 51 = \frac{34}{51} = \frac{2}{3}$

② $80 \times \square = 140$ □は、 $140 \div 80 = \frac{140}{80} = \frac{7}{4}$

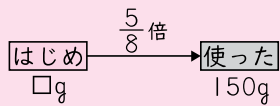
⑤ ① [お茶] の□倍は [コーヒー]



② [お茶] の $\frac{8}{9}$ 倍は [ジュース]



⑥ [はじめ] の $\frac{5}{8}$ 倍は [使った]



⑦ 1分間にコピーできる枚数の割合は、 $\frac{1}{20}$ と $\frac{1}{30}$ の和です。かかる時間は、割合を使って、

プリント全部 ÷ 1分間にコピーできる枚数で求めます。



37 しあいのテスト2

① ①38% ②201% ③0.07 ④1.5

② ①56 ②108 ③250

③ ①式 $270 \div 600 = 0.45$ 答え 45%

②式 $600 \times 0.6 = 360$ 答え 360円

④ 式 $420 \div (1 + 0.2) = 350$ 答え 350 g

⑤ ①、②

⑥ ① $x = 3$ ② $x = 5$

③ $x = 14$ ④ $x = 20$

⑦ ① $7 : 4$ ② $3 : 5$

③ $9 : 2$ ④ $6 : 7$

⑧ 式 $120 \div 2 = 60$ $60 \times 3 = 180$

答え 180 mL

⑨ 式 $540 \times \frac{4}{9} = 240$ 答え 240 人

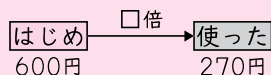
考え方 ① 割合の0.01は1%、1は100%です。

② ① $75 \times \square = 42$

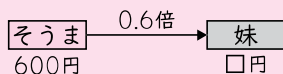
② $90 \times 1.2 = \square$

③ $\square \times 0.08 = 20$

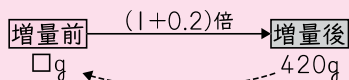
③ ① [はじめ] の□倍は [使った]



② [そうま] の0.6倍は [妹]



④ [増量前] の $(1 + 0.2)$ 倍は [増量後]



⑤ $21 : 15$ の比の値は、 $21 \div 15 = \frac{7}{5}$ です。

比の値が等しいとき、2つの比は等しいといいます。

⑧ 比の1にあたる量は、 $120 \div 2 = 60$ で、60 mL。サラダ油の量は、その3つ分になります。

⑨ 子どもの入館者数は、全部の入館者数の $\frac{4}{9}$ 倍です。